

2月定例会は“予算議会”とも言われ、次年度の一般・特別・企業会計の各予算を中心にさまざまな議案が市長から提出されます。市議会では、提出された各予算に関する議案は予算決算委員会、それ以外の議案は総務委員会・民生文教委員会・建設経済委員会にて審査しています。

今回の常任委員会レポートでは、予算決算委員会の各分科会における令和8年度予算議案および令和7年度補正予算議案、総務委員会における袋井市部設置条例の一部改正議案の審査について掲載しています。

予算決算委員会

建設経済分科会

令和7年度 袋井市一般会計補正予算 (第8号)（防災費）

問 ブロック塀等耐震改修促進事業費補助金について、計画に対して何件ぐらい実施しているか。特に緊急輸送路沿いのブロック塀の改修はどの程度進んでいるのか。

答 当初予算では、撤去事業25件、改善事業10件、合わせて35件を見込んでいた。これに対して実施件数は、撤去事業13件、改善事業4件、合わせて17件の見込みである。なお、緊急輸送路沿いのブロックについては、平成30年度に調べた対象152件に対し、令和6年度末で126件が残っている状況である。来年度も引き続き、戸別訪問など周知啓発に取り組んでまいりたい。

令和8年度 袋井市一般会計予算 (商工総務費)

問 デジタルクーポンを発行するに至った経緯と事業者への対応は。

答 ふくろい応援商品券発行事業として、今までどおり紙の商品券も発行する予定である。また、市議会などでデジタルを利用した物価高騰対策事業を行うべきではないかといった意見をいただいたことや、市民にデジタルクーポンのメリットなどを実感してもらうため、紙の商品券と並行してデジタルクーポンを発行する。多くの市内事業者に参加してもらい、メリット・デメリットを感じていただき、意見をいただくことで、今後の施策の参考にしていきたい。

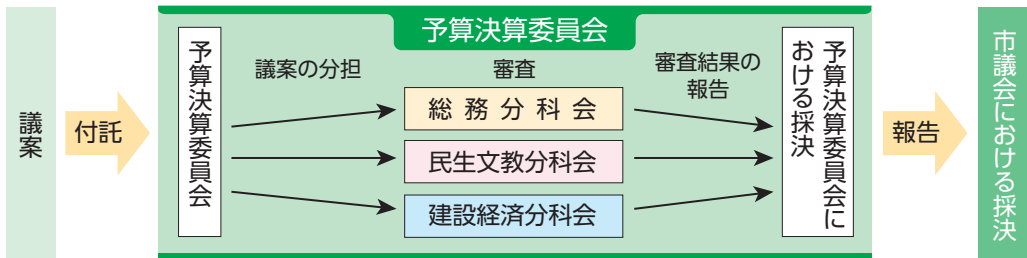


ブロック塀等の点検のチェックポイント



詳細はこちらから

予算・決算議案 審査の流れ



総務委員会

袋井市部設置条例等の 一部改正について

問 今回の改正内容は、産業部を産業経済部に改めることと、スポーツ文化観光部の新設であるが、経済の活性化、いわゆる「稼ぐ力」のバランスはどのように考えているか。また、大型イベントなどで各種施設を活用する場合、スポーツ・文化・観光それぞれの性質や職員の専門性に応じて調整や連携する体制は。

答 今回の条例改正は、令和8年度からスタートする第3次袋井市総合計画の新たな施策体系に基づくものであり、スポーツ文化観光部の新設は、新たに定めた政策7、文化・観光・スポーツを着実に推進することを目的としている。また、稼ぐ力の向上については、政策6に位置付け、組織横断的に取り組んでいく。